

セミナー等のご案内とご報告

江戸城の歴史や文化を専門とする有識者等により、セミナー等の充実を図って参ります。最新の情報は当会ホームページにてご覧いただけます。または、下記お問合せ先(事務局)までお申し付けください。

◆セミナー等のご案内(予定)

予定は変更になる場合がありますので、ご了承ください。
詳細は決まり次第、機関紙やホームページ等でお知らせいたします。

1. セミナー

(1) 8月10日(土)

小粥 祐子 様(東京都公文書館公文書館専門員)
「江戸城本丸御殿のインテリア(意匠)」

(2) 2019年秋以降～2020年

「国宝天守の現状」
「本丸御殿の復元」
「江戸の文化-江戸天下祭」
「お城へ行こう-江戸城石垣と伊豆石丁場」

2. 文化財巡り 年2回程度開催。次回は2019年秋頃開催予定。

江戸城外堀巡り「赤坂門から四谷門へ」
赤坂門跡と紀州邸・李王邸(東京ガーデンテラス紀尾井町周辺)→清水谷公園
→喰違見附→真田濠→四谷門跡

◆2019年5月25日(土)「第6回セミナー 文化財巡り」

実施報告とアンケート結果

「大変よかった」が100%の結果となり、大好評でした。
また、「後藤様の説明が大変わかりやすかった」、「聞けないことが聞ける良い機会でした。とても勉強になりました」「また参加したい」といったご意見を頂きました。

事務局からのご案内とお問合せ先

●Eメールアドレスをご登録し、セミナー情報・ニュース等をご案内致します!
よろしければ、お名前(フリガナ) ご記載のメールを下記当会アドレスまでお送りください。

●会員・市民の皆さまからのご意見を、今後ともお寄せください!

●当会資料がご入用の際は、下記お問合せ先までご連絡ください。ホームページにも掲載しております。
当会は2004年市民運動「江戸城再建を目指す会(後のNPO法人)」を設立以降12年の運動の集大成として2017年1月に一般財団法人を設立し、現在に至りました。詳細は「これまでの歩みから現在に至るまで」をご覧ください。
*現在のNPO法人「江戸城天守を再建する会」は、天守単体の復元を目指し世論喚起の活動を旨としております。当会の江戸城全体整備構想における事業や運動論とは異なる活動をしておりますので、ご留意頂きますようお願い申し上げます。

【編集後記】江戸・東京の歴史文化まちづくりの様々な活動の魅力をお伝えできればと思います。(T)セミナー予定をご案内しております。是非、参加をご検討ください。(Y)旧江戸城周辺の多彩な活動をお楽しみください。

一般財団法人 江戸・東京歴史文化ルネッサンスの会
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-20 ワカヤギビル503号
Eメール info@zaidan-edojo.or.jp
電話 03-6261-6812 FAX 03-6261-6813
ホームページ https://zaidan-edojo.or.jp/
開局日時 毎週月曜日～木曜日の午前10時から午後4時迄



第6回セミナー風景

一般財団法人 江戸・東京歴史文化ルネッサンスの会(Edo Tokyo Renaissance)

近未来の世界遺産を目指す

江戸城・城下町ルネッサンス

2019年 7月20日

第5号

ご案内

江戸東京歴史文化回廊地域の多彩な活動と交流
歴史文化まちづくり交流・連携
セミナー等のご案内とご報告
事務局からのご案内とお問合せ先



江戸東京歴史文化回廊

地域の多彩な活動と交流

初の本格的な学術・調査、研究(基礎調査の概要報告)

日頃より当会の活動に対し、多大なご支援を賜り誠に有り難く篤く御礼を申し上げます。

東京駅周辺は、いま、大規模開発計画で建設ラッシュが始まろうとしています。

2020年は序章に過ぎず、東京五輪後には、高さ200メートルを超えるビルが次々と天を突くように林立し東京駅前周辺の摩天楼は、風景を一変させることになるでしょう。

一方、世界都市東京としての要件を鑑みた時、東京の歴史まちづくりの中核となるべき「江戸城」こそ、歴史や文化に重きを置いた品格あるまちづくりが必要とされています。

江戸城は、外濠に囲まれた水と緑の美しい城郭を形成し、江戸の城下町は江戸城を中心に武家地、町地、寺社地などが拡がり、現在も地域特有の散在した歴史文化遺産が、時を超えて私達に静かに語りかけています。

本調査では、旧江戸城及び城下町等に保存された其々の文化資源を連携させることによって都市江戸の骨格を読み取り、これらを「江戸東京歴史文化回廊」として位置づけました。その上で、「歴史遺産を巡る文化観光」の開発を行い、同時に、失われた本丸御殿などの「歴史文化遺産の再生・環境整備」の検討を進めて参ります。基礎調査の概要となる報告は下記の通りです。今後も、順次、ご報告を申し上げます。

次ページでは、旧江戸城及び城下町等の地域では、江戸の歴史や伝統文化が、また、江戸東京の地形を活かした外濠の再生や川下り等、市民活動と産学官の協働する多様な活動が展開されています。

当会とゆるやかに交流・連携を進めている主な団体やコミュニティの活動をご案内させていただきます。

皆さまには、どうか、お力添えを賜りますよう心よりお願い申し上げます。

2019年(令和元年) 7月20日
理事長 小竹直隆

江戸城・城下町の文化遺産の調査・研究

江戸東京歴史文化回廊における活動

江戸東京歴史文化回廊

- 歴史遺産の保存状況と価値
- 近代化や関東大震災等の復興に関わる文化遺産
- 他の城郭保存整備状況把握
- 歴史遺産周遊ルート開発
- 歴史文化遺産情報発信
- 江戸の文化・芸術

歴史遺産を巡る文化観光

- 徒歩や自転車による江戸周遊の推進
- 江戸城外濠の水上交通による周遊ルート開発
- 文化財めぐり・マップの刊行、文化財標識設置
- 観光拠点整備及び街並みの美装化

歴史文化遺産の再生・環境整備

- 文化遺産の保存活用
- 江戸城内等の建造物や遺構城門、本丸御殿等の復元検討
- 文化遺産、水と緑に触れ合い歩けるネットワーク
- 江戸東京を偲ばせる景観の保全提案(電線地中化)
- 文化遺産保全と都市の安全

歴史文化
まちづくり
交流・連携

今、ひとり一人の想いや・・・夢・・・価値を信じる・・・息吹が・・・ある・・・
江戸の地形や歴史・文化を活かした多彩な活動が・・・ここに・・・

旧江戸城及びその城下町の地域では、地形を活かした遺構の保存や外濠の再生、神田川・日本橋川等の川下り、江戸の歴史や伝統文化を学び、育み、楽しむ文化財巡りなど。長年にわたり、歴史文化まちづくりの多彩で地道な活動が展開されています。それらに集い担う人達は、住民や市民などのコミュニティ、団体、大学、企業市民、自治体などにより、産学官民の多様な連携による活動が進められています。

NPO法人 江戸連

小さなグループ「連」が江戸の文化を支えた！

平和な世界を築き上げた江戸時代の文化や生活を、「学び」「楽しみながら」人生に役立てていくことをモットーに活動しています。江戸連では、「講演会」「史跡探訪」及び「古典芸能鑑賞会」などを毎月開催し、また毎年機関紙を発刊するなどの活動を展開しています。



写真：隅田川七福神巡り開催風景

外濠再生懇談会

外濠VISION2036（外濠の開削から400年）

江戸城外濠の歴史的価値を尊重しつつ、今後の東京においてその価値を活かす姿を住民・企業市民・大学等が議論し、情報発信することにより、外濠再生の社会的機運を高めていく活動を行っています。



写真：外濠再生シンポジウム 田中優子法政大学総長ご挨拶

NPO法人 水都東京を創る会

江戸東京の地形を活かした川下り！

誰もが親しめる水辺空間を取り戻したいと、隅田川・神田川・日本橋川・小名木川などで活動していた市民団体が集い、設立しました。

シンポジウムの開催や舟遊イベントを展開し、都心の川の再生復権に積極的に取り組んでいます。



写真：舟遊イベントの様子

法政大学江戸東京研究センター

持続可能な地球社会を構築するために！

江戸東京に蓄積され、現在にも生きる自然・歴史・文化・人的資源の発掘と再評価を通じ、持続可能な地球社会を構築するための方法と理論を導き出し、その知見を普及啓発する教育研究の拠点です。研究成果を広く、すみやかに社会一般の多くの人々に還元することを目指しています。

(<https://edotokyo.hosei.ac.jp>)



写真：研究成果の一例

一般社団法人日本イコモス国内委員会第18小委員会(文化的景観)

「文化的景観としての皇居外苑の再生に関する提言」

ユネスコの諮問機関として、世界遺産登録の審査、モニタリングの活動を続けている国際NGO (ICOMOS) の国内委員会で、文化遺産保存分野の第一線の専門家・団体が様々な活動を行っています。2018年2月に、文化的景観小委員会が「文化的景観としての皇居外苑の再生に関する提言」を行いました。



写真：皇居外苑を貫通する内堀通り

公益財団法人 日本ナショナルトラスト

未来へつなぐ地域資産！

地域の大切な資源である文化・自然遺産を「守る」「伝える」「つなぐ」という活動を通じて、皆さまの生活の文化的向上と地域振興に貢献しています。



写真：保護資産 旧安田楠雄邸庭園

一般社団法人 文化倶楽部（ぶんかくらべ）

くらべて、学んで、楽しもう！

2012年に発足し、現在会員は約100人。

主な活動は日本文化のワークショップや講座の開催。茶会や美術館見学・手作り体験等。年1回歴史的な地域での特別講座は人気の事業です。



写真：左 美術館見学

右 手作り体験

東京文化資源会議

2030 TOKYOを変える！

行政、教育機関、企業等様々な分野の専門家等により、谷中、千駄木、上野寛永寺から旧江戸城に至る東京都北部一帯に残り、育まれているソフト・ハード多様な文化資源を活かすプロジェクトを進めています。



写真：公開シンポジウム「上野ナイトパークが日本を変える」

環境NGO エコ・クリエーターズクラブ

女性と子供の目線を活かすまちづくり！

主宰する「持続可能な子育て・まちづくり東京井戸端会議（こまち井戸端会議）」にて、子連れのまちあるきとクロストークを行っています。都市計画・交通政策など土木工学系専門知識を持つ女性を増やして、まちづくりに女性の目線を活かす事を目指しています。



写真：「男女共同参画の現状」マーチエキュート見学